

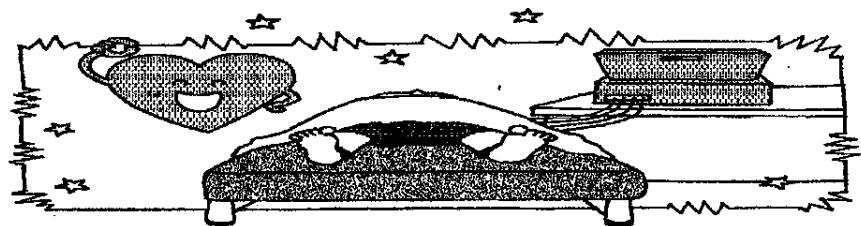
保健だより

平成31年4月15日 東大和市立第一中学校保健室

明日は心電図検査です

心電図について

- 1 日時 4月16日(火) 10:30~12:00(2~4時間目)
※業者が移動し、一中は2校目になるので開始時間は目安です。
- 2 会場 男子…被服室 女子…図書室
- 3 対象 1年生全員・対象者(問診票、検診等で疑いのある者)
- 4 検診順番 他学年対象者→1組1年→1A→1B→1C→1D→1E(予定)
- 5 服装 ①1年生はジャージ登校(中は半袖、ハーフパンツ)
②検診の時は半袖、ハーフパンツ、裸足に上履きで検診場所に来ましょう。
③対象者は呼び出しがあったら検診場所に来てください。
※ワイシャツの下に体育着を着て登校し、制服のまま検診場所に来てください。
- 6 検査機関 医療法人社団成仁会 健康診断事業部
- 7 連絡
 - 呼び出しがあったら、男女別出席番号順に並び静かに検査場所まで移動しましょう。
 - 挨拶をしましょう。(例 検診前: 東 大和です、よろしくおねがいします。
→検診後: ありがとうございました。)



注意すること

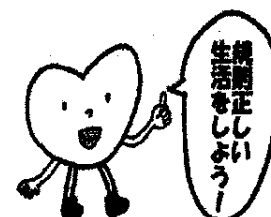
- ・検査の前は運動をしないでください。
- ・順番を待っているときは、検査の邪魔にならないように静かにしてください。
- ・検査をするベッドや衝立で仕切るため、待っている人からは見えません。
- ・緊張していると正確な検査が出来ません。リラックスを心がけましょう。ベッドに横になったら、好きな食べ物のことなどを思い浮かべるといいでしょう。

心電図検査のお知らせ

心電図検査では、心臓の中で起こっているかすかな電気の変化を調べます。グラフ形で記録し、心臓の動きや様子におかしなところがないかを調べるのです。

心臓病には、生まれつきの場合もありますが、食べ物や運動などの生活習慣が大きく関わっている場合もあります。

脂っこいものや甘いものを食べ過ぎて、血液がドロドロした状態になると、突然、心臓が止まってしまう病気になる恐れもあります。ずっと休まず動き続ける心臓のために、ふだんから、食事のバランスを考え、規則正しい生活をするように心がけましょう。



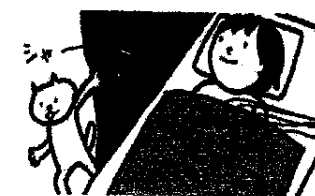
心電図検査の受け方

- ①はだしになって、ベッドに横になる。
- ②胸、手、足首に器具をつけてもらう。
- ③検査中は、全身の力をぬき、リラックスする(緊張していると、正確に検査することができません)。



検査を受けるときの注意

- ①事前のアンケート調査は、正確に記入しましょう。
- ②検査の前に、激しい運動はしないようにしましょう。
- ③ベッドはカーテンなどで仕切り、上半身にはタオルをかけます。体操服などに着替えて順番を待ちましょう。

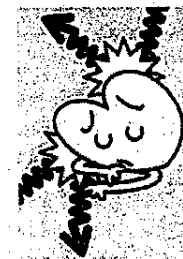


心臓検診・心電図検査で見つかる病気

脚ブロック

心臓の筋肉への「規則正しく動きなさい」という命令が伝わりにくくなった状態をいいます。右心室への命令が伝わりにくいことを右脚ブロック、左心室への命令が伝わりにくいことを左脚ブロックといいます。

右脚ブロックはあまり心配ないことが多いです。左脚ブロックには重い病気が隠されていることもあります。双方とも精密検査が必要です。



期外収縮

ドクンドクンという心臓のリズム＝脈が乱れている状態です。脈が遅くなるときは、めまいなどがすることもあります。逆に速くなったときは、吐き気や冷や汗がでるなどの症状もあります。医療機関でちゃんと診てもらいましょう。

